

別記様式（第 5 条関係）

会 議 録

会議の名称		福津市下水道事業運営審議会（令和 7 年度第 3 回）
開催日時		令和 7 年 1 0 月 2 7 日（月） 1 0 時 0 0 分から 1 1 時 0 0 分まで
開催場所		福津市役所本館 2 階 中会議室
委員名		(1) 出席委員 青谷勇、荒川貴典、秋山伸彦、井上惣一郎、 田畑博規、富松享一、中尾恭子、西村豊子 (2) 欠席委員 近藤春生
所管課職員職氏名		<div> <div>【都市整備部】</div> <div>都市整備部長 長野健二</div> </div> <div> <div>【下水道課】</div> <div>課長 来仙義久 経営係長 立野翠 経営係 上田あかり 石原達也</div> </div>
会 議	議 題 (内 容)	1 会長あいさつ 2 議題 ・答申案について 3 答申日程
	公開・非公開別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	—
	傍聴者の数	1 名
	資料の名称	令和 7 年度福津市下水道事業運営審議会（第 3 回）次第 適正な下水道使用料のあり方について（答申）【案】
会議録の作成方針		<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録
		<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
		<input type="checkbox"/> 要点記録
		記録内容の確認方法：委員確認
その他の必要事項		

審議内容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 会長あいさつ

2 議題

「答申案について」

事務局：資料に基づいて説明

（委員）

改定時期について、3月使用分からということだが、4月請求分から上がるという認識でいいか。

（事務局）

認識の通り。令和9年度の収入について、令和9年4月の請求分から売り上げを計上するが、同じ年度内で2つの料金体系が混在していると混乱を招くため、4月請求分から改定後の料金としたい。使用者の方にとっては、3月使用分について、改定後の料金で4月に請求が行くことになる。

（事務局）

本日欠席の近藤委員からも事前にメールで確認させていただき、「これまでの審議内容に沿った内容であると思う。」というご意見をいただいている。

（委員）

附帯意見（3）の使用料の定期的な検証について3年から5年で検証することとしているがもう少しはっきり定めなくてもいいか。

（事務局）

『下水道使用料の算定の基本的考え方』を参考に、3年から5年の期間となっている。今後の計画との乖離次第で検証までの期間が変わってくるものと考えている。

（委員）

附帯意見（2）使用者への周知については具体的にどのような方法を考えているのか。

（事務局）

広報、HP、SNSを活用し周知する。現在使用中の方は、検針のタイミングで新料金表や案内文を投函する予定。

（委員）

使用者の方の負担が増えることなので、できるだけ早めに周知してほしい。

（委員）

答申からの今後の流れを再確認したい。

（事務局）

答申をもとに条例改正の議案を議会に上程し、可決されればR8年度を周知期間とし広報やHP・手紙などで使用者の方々へ周知し、R9年4月請求分から適用する。

（委員）

他に意見がなければ、答申案を決定するがよいか。ではこの内容で決定する。

3 答申日程

事務局：市長と日程調整をしたうえで、会長及び事務局から答申を渡す方向で調整を進める。現在お配りしている答申案に記載している日付は、実際に市長に渡す日付に変更する。正式に市長への答申が完了した後、答申書の写しをメールにて各委員の皆様へ送付する。